

松山市の救助体制



救助隊の編成

松山市では、平成７（１９９５年）年４月より４消防署体制とし、それぞれの消防署に救助隊を配置しています。

また、近年多発する大規模自然災害、テロ等の特殊災害に対応するため、平成１８年（２００６年）４月に中核市として初となる高度救助隊（スーパーレスキュー松山）を創設し、中央消防署に配置しました。

中央消防署

高度救助隊

	1部	2部
隊長	1名	1名
隊員	6名	6名
人員	7名	7名





東 消防署

特別救助隊

	1部	2部
隊長	1名	1名
隊員	6名	6名
人員	7名	7名



松山市救助隊配置図



南 消防署

特別救助隊

	1部	2部
隊長	1名	1名
隊員	6名	6名
人員	7名	7名



西 消防署

特別救助隊

	1部	2部
隊長	1名	1名
隊員	6名	6名
人員	7名	7名





救助訓練の様子

あらゆる災害に迅速かつ的確に対応するため、日々厳しい訓練を実施し、活動能力の向上に取り組んでいます。

【高所救助訓練】




【交通救助訓練】




【震災対応訓練】




【特殊災害対応訓練】




国際消防救助隊

英語名称を「International Rescue Team of Japanene Fire-Service」、略称を「IRT-JF」とし、愛称が「愛ある手」とされています。

海外の地域において大規模な災害が発生した場合に、被災国からの要請に応じて、救助活動、医療活動、災害応急対策・災害復旧のための活動を行うために組織される部隊を国際緊急援助隊と言い、そのうち救助活動に従事する消防救助チームが国際消防救助隊と呼ばれます。

現在 IRT は、全国７９０消防本部のうち７７消防本部から選抜された５９９名の救助隊員で構成されており、松山市消防局からは６名の救助隊員が登録されています。

【国際消防救助隊セミナー研修】

総務省消防庁と全国市町村国際文化研修所の共催により、全国の国際消防救助隊員を対象に、我が国の援助の概要や最新の動向、最新の技術に関する研修を年１回実施するもので、当市登録隊員の中からも毎年派遣しています。





【松山市国際消防救助隊登録隊員による実務研修会】

登録隊員が国際緊急援助活動を適切かつ円滑に遂行できるよう、災害救助能力の向上を図るため、セミナー研修の報告や震災対応訓練を定期的に実施しています。





【各救助隊の標示章（ワッペン）】



松山市国際消防救助隊員



松山市高度救助隊員



松山市高度救助隊員

